

◻

《令和元年度北上ふるさと会産業人会・北上大学研修会 講演会》

【演題】

「人工知能(AI) のこれから」

【講師】

青山学院大学工学部教授 栗原 陽介氏

【講演概要】

人工知能は深層学習という機能が開発され、さらに、コンピュータのメモリーが驚異的に増え、コンピュータのスピードとネットの情報通信のスピードが高速化され研究テーマから実用化の域に入っています。まさに日進月歩であり、シンギュラリティと呼ばれる人間の知能を超える性能を持つ可能性が否定できません。そのとき私たちの子供あるいは孫はどんな仕事をするようになるのでしょうか？人工知能・深層学習の機能とは、人工知能の現状、将来そして我々の社会に及ぼす影響などを解説します。

【講師略歴】

出身地 宮崎県

- 2009.3 法政大学大学院工学研究科博士課程修了
- 2009.4 成蹊大学工学部情報科学科助教
- 2013.4 青山学院大学工学部経営システム工学科准教授
- 2019.4 同大学教授

- 2014 日本知能情報ファジィ学会知的制御研究部会幹事
- 2016 SICEオープンライフデータ技術専門委員会委員

計測工学、システム工学、生体情報計測、信号処理等の研究に従事
IEEE、計測自動制御工学会、電気学会、生体医工学会の会員
日本知能情報ファジィ学会の会員